

令和6年9月

公益財団法人熊本県移植医療推進財団
の経営状況を説明する書類

熊 本 県

目 次

令和 5 年度事業報告及び令和 5 年度収支決算・・・・・・・・・ 1

令和 6 年度事業計画及び令和 6 年度収支予算・・・・・・・・・ 2 2

令和5年度事業報告及び令和5年度収支決算

【令和5年度事業報告】

（事業目的）

移植医療の普及推進と目と臓器に関する保健衛生の知識の啓発を図り、県民の健康増進及び福祉の向上に寄与することを目的に、眼球提供希望者の募集、眼球移植希望者の調査及び相談、角膜及び強膜のあっせん、臓器移植希望者の組織適合性検査費用の助成、移植医療に関する調査及び研究並びに支援に関する事業を行うものとする。

1. 普及啓発事業

移植医療に対する県民の理解と協力が得られるよう、啓発のためのポスター等を作成し、市町村、保健所、医療機関等に配布するとともに、報道機関等を通じての移植医療に関する知識の普及啓発を行った。

また、県内各団体、関係機関における啓発活動を進めるため、移植医療市民公開講座や研修会等を開催した。

（1）各種行事での普及啓発

1）移植医療市民公開講座2023

「いきる・つなぐ・いのち・おもい」 参加者：127名

日程：令和5年10月14日（土）

場所：熊本市医師会館（熊本市中央区本荘3-3-3）

主催：公益財団法人 熊本県移植医療推進財団

共催：熊本県、公益社団法人日本臓器移植ネットワーク、
熊本県移植医療推進ネットワーク協議会、熊本県腎移植者の会、
特定非営利活動法人熊本県骨バンク協会、
熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会

後援：熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本市

内容：「臓器提供について」

熊本県臓器移植コーディネーター 吉田清美

「角膜ってなあに？」

くまもと森都総合病院 眼科 草野雄貴

「骨って移植できるの？」

熊大大学大学院生命科学研究部 整形外科学講座 教授 宮本健史

2）グリーンライトアッププロジェクト2023

開催期間：令和5年10月6日（金）～令和5年10月29日（日）

開催場所：熊本城他25か所

3）グリーンリボンキャンペーン

開催期間：令和5年10月13日（金）～令和5年11月6日（月）

開催場所：熊本県庁他5か所

4）学園祭への移植医療ブース出展

日程：令和5年10月21日（土）

場所：熊本保健科学大学（熊本市北区和泉町325）

- 5) 熊本県腎移植者の会黄色い羽根募金運動街頭キャンペーン
日程：令和5年11月12日（日）
場所：マクドナルド熊本新市街店前（熊本市中央区新市街 6-10）
- 6) 熊本市民健康フェスティバル
日程：令和5年11月19日（日）
場所：熊本城ホール（熊本市中央区桜町 3-40）

（2）感謝状の贈呈

- 1) 献眼者の葬儀に参列し、御遺族に対し代表理事感謝状の贈呈を行った。
令和5年度 参列4件（献眼数10件）、感謝状贈呈のみ4件
- 2) 献眼者を顕彰するため、厚生労働大臣感謝状を申請し、贈呈を行った。
令和5年度 8件（献眼数10件）
- 3) 熊本ライオンズクラブ及び熊本県ライオンズクラブ献眼献腎献血運動協力会主催により、過去5年間に献眼頂いた御遺族をお招きして、献眼者慰霊式を行った。
日時：令和5年10月29日（日）
場所：熊本市動植物園（熊本市東区健軍 5-14-2）

（3）普及啓発チラシ等の作成

- 1) 『ざいだん NEWS』の発行
ざいだん NEWS vol2号を作成し、財団の活動について賛助会員へ送付及び関係各所に配布した。
- 2) 献眼や臓器提供に関するポスター・資材等を作成し、県民に及び医療機関に配布し、また臓器移植院内コーディネーター等を通して啓発を行った。

（4）講義・講話・研修の実施

- 1) 熊本県警察学校
日程：令和5年6月13日（火）
場所：熊本県警察学校（熊本市中央区渡鹿 4-2-1）
内容：「臓器提供と検視の関わり」
- 2) 天草市立稜南中学校
日程：令和5年6月30日（金）
場所：天草市立稜南中学校（天草市亀場町亀川 1425）
内容：「いのち・つなぐ移植医療」
- 3) 移植用臓器の搬送に係る研修会
日時：令和5年7月14日（金）
場所：WEB開催（※ZOOM 配信）
内容：「移植用臓器の搬送について」
- 4) 熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会
日程：令和5年7月18日（火）
場所：熊本県民交流館パレア（熊本市中央区手取本町 8-9）
内容：「角膜提供（献眼）について」
- 5) 献眼・献腎・献血運動推進研修会

- 日程：令和5年10月16日（月）
 場所：熊本県赤十字血液センター（熊本市東区長嶺南2-1-1）
 内容：「角膜提供（献眼）について」
- 6) 腎代替療法に関する研修会
 日程：令和5年11月7日（火）
 場所：WEB開催
 内容：「日本の献腎移植の現状と熊本県の取り組み」
- 7) 熊本ライオンズクラブ結成65周年記念式典
 日程：令和5年11月22日（水）
 場所：ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ
 （熊本市中央区東阿弥陀寺町2）
 内容：「献眼の現状について」
- 8) 熊本第一ライオンズクラブ
 日程：令和5年11月28日（火）
 場所：ホテル日航熊本（熊本市中央区上通町2-1）
 内容：「臓器移植医療について」
- 9) 熊本市立京陵中学校
 日程：令和5年12月12日（火）
 場所：熊本市立京陵中学校（熊本市中央区京町本丁1-14）
 内容：「移植医療の現状」
 熊本県臓器移植コーディネーター 吉田清美
 「小児の救急医療と移植医療～助けよう尊い命～」
 熊本赤十字病院 第一小児科部長 平井克樹
 「命を繋ぐ重要な役割～移植医から感じる事～」
 熊本赤十字病院 移植外科 部長 山永成美
 「移植を経験した人生」
 腎移植経験者 西野生子
- 10) 熊本総合病院「脳死下臓器提供研修会」
 日程：令和5年12月14日（木）
 場所：熊本総合病院（八代市通町10-10）
 内容：「ICUに入室した脳死疑い患者の初期対応」
- 11) 熊本県移植医療推進ネットワーク協議会移植医療施設部会の開催（年2回以上）
 熊本県移植医療推進ネットワーク協議会移植医療施設部会を開催し、各医療機関等の連携構築に必要な調整を行った。
- ①熊本県移植医療推進ネットワーク協議会 第1回移植医療施設部会
 日時：令和5年8月19日（土）
 場所：熊本城ホール（熊本市中央区桜町3-40）
 内容：「移植医療推進の行政の取組」
 厚生労働省健康局難病対策課移植医療対策推進室長 野田博之
 「国や県に求めること～ドナー管理のジレンマ～」
 岡山大学学術研究院医歯薬学域 救命救急・災害医学 教授 中尾篤典
 「移植医療の推進について考えること～移植医の立場から～」

熊本赤十字病院 移植外科 部長 山永成美

②熊本県移植医療推進ネットワーク協議会 第2回移植医療施設部会

日時：令和5年12月18日（月）

場所：ホテル熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）

内容：「各施設の取り組み状況や課題」

各医療機関発表

③熊本県移植医療推進ネットワーク協議会 第3回移植医療施設部会

日時：令和6年3月1日（金）

場所：熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）

内容：「最近の国内の移植医療推進に向けた取組について」（※ZOOM 配信）

厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課

移植医療対策推進室 室長補佐 吉川 美喜子

「初めての幼児臓器提供の経験より」

鹿児島市立病院 小児科 医師 山田 浩平

鹿児島市立病院 集中治療室 師長 取違 里美

12) 熊本県臓器移植院内コーディネーター養成研修会の開催

県内38医療機関に設置している臓器移植院内コーディネーター向けの研修会を開催しコーディネーターの養成及び資質向上を行った。

①日時：令和5年7月25日（火）

場所：WEB開催（※ZOOM 配信）

内容：「臓器移植におけるコロナ対策」

熊本赤十字病院 移植外科 部長 山永成美

②県北 日時：令和6年2月19日（月）

場所：玉名市民会館（玉名市岩崎 152-2）

県南 日程：令和6年2月21日（水）

場所：八代市役所市民交流エリア（八代市松江城町 1-25）

県央 日程：令和6年3月6日（水）

場所：熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）

内容：「心停止下の臓器提供について」

※一部研修会については、熊本県臓器移植コーディネーターが実施する都道府県支援事業研修会と共催。

13) 臓器移植院内コーディネーター等の研修に係る補助

臓器移植院内コーディネーターや熊本県移植医療推進ネットワーク協議会移植医療施設部会の医師等に対して学会や研修会等への参加費を補助し、臓器移植院内コーディネーター等の資質の向上を図った。

<補助対象研修会>

①第22回 JATCO総合研修会 ドナーコース

②第57回 日本臨床腎移植学会

<補助内容>

5類型施設から延べ6名、参加費の215,000円を補助

14) 先進的な活動等の視察研修

先進的な取り組みや効果的な普及啓発活動等を行っている自治体や医療機関等に熊本県移植医療推進ネットワーク協議会移植医療施設部会員や提供側・移植側の医療関係者等を派遣し、実際の活動を学ぶ。

日時：令和6年1月19日（金）・1月20日（土）

視察先：静岡県院内移植コーディネーター協議会、静岡県臓器提供・移植対策協議会
＜補助内容＞

5類型施設から延べ6名参加 旅費の418,287円を補助

（5）マスメディアによる普及啓発

県政広報テレビ番組（GOくまもん★ナビ）において、「いざという時に備えて！臓器提供の意思表示について考えよう！」を放送

日時：令和5年10月13日（金）

（6）移植医療ボランティアの育成

熊本赤十字病院、熊本県腎移植者の会と連携し、「黄色い羽根募金活動（熊本県腎移植者の会主催）」等を行った。（公社）熊本県医師会、（一社）熊本県歯科医師会、（公社）熊本県薬剤師会等、県下3,000か所に資材等を送付した。

2. 提供者募集管理業務

臓器移植には、健康な臓器提供希望者が不可欠であるため、県民の健康に関する普及啓発を図り、健康保険証・運転免許証・マイナンバーカードの意思表示欄への記入を呼びかけることにより、臓器提供者の募集を行うことを目的に二十歳の若者を対象に普及啓発資材を配布した。

令和5年度 対象者：17,454名 配布枚数：10,600枚（熊本市配布対象外）

※臓器提供意思登録については、日本臓器移植ネットワークのホームページ上でのオンライン登録によって募集が行われている。

3. 移植希望者の調査事業

（1）腎移植希望者登録

熊本県内腎移植希望登録者203名(全国14,330名)

※令和5年12月31日現在

（2）角膜移植待機患者数調査（公益財団法人日本アイバンク協会との連携）

毎月、移植施設による移植待機患者の報告を集計し、日本アイバンク協会、九州各県アイバンク連絡協議会へ報告を行った。

熊本県の待機患者数143名（全国2,015名）

※令和6年3月31日現在

4. 摘出あっせん業務

先天的又は後天的な角膜、強膜の疾患により、視力低下又は失明した方に対して角膜、強膜の移植により視力を回復させることを目的に、安全性の確保された角膜、強膜を公平、公正にあっせんした。

提供者数10名、移植実施者数24名（保存眼4眼含む）

5. 組織適合検査の助成事業

腎移植希望者の新規登録のための組織適合検査（HLA 検査）費用が、税込 25,920 円～30,000 円と高額なことから、検査費用の一部補助（1 人 9,000 円）を実施した。

令和 5 年度実績 19 件（総額 171,000 円）

6. 移植施設体制整備に係る助成事業

県内の移植医療提供体制の確保を図るため、県内の医療機関が行う腎臓移植の円滑な実施に係る施設整備等に対して助成を行った。

7. 移植調査研究事業

各症例において適切な対応を行うため各関連分野の学会、会議等への参加をとおして、最新の情報を入手した。

（1）都道府県臓器移植推進組織協議会へ参加（九州ブロック幹事）

1）地区代表委員会

日時：令和 5 年 10 月 19 日（木）

場所：WEB 開催

内容：①令和 4 年度収支決算報告について

②任期満了に伴う会長の選任について

③令和 5 年度アンケート調査の結果について

④総会の次第について

⑤その他

2）総会

日時：令和 5 年 11 月 22 日（水）

場所：愛知県産業労働センターウイंकあいち

（名古屋市中村区名駅 4-4-38）

内容：①令和 4 年度収支決算報告について（決議事項）

②任期満了に伴う会長の選任について（決議事項）

③令和 5 年度アンケート調査の結果について

④その他

（2）全国アイバンク協議会等への参加

1）第 45 回九州各県アイバンク連絡協議会

日時：令和 6 年 2 月 2 日（金）

場所：学士会館（東京都千代田区神田錦町 3-28）

内容：①令和 4 年度収支決算について

②令和 5 年度収支予算（案）について

③各アイバンクからの提案事項について

2）第 46 回全国アイバンク連絡協議会

日時：令和 6 年 2 月 2 日（金）

場所：学士会館（東京都千代田区神田錦町 3-28）

- 内容：①月報についての質疑応答
②地区別質疑応答

(3) その他移植関係学会等への参加

1) 九州沖縄コーディネーター連絡会議

日時：令和5年6月23日（金）

場所：KITENビル（宮崎市錦町1-10）

内容：①日本臓器移植ネットワークからの報告

②各県からの活動報告

③症例報告

④医療機関の体制整備の効果的な支援方法の検討および情報共有

2) 第42回九州腎臓移植研究会

日程：令和5年6月24日（土）

会場：宮崎県立宮崎病院（宮崎市北高松町5-30）

3) 第1回全国都道府県コーディネーター連絡会議

日時：令和5年8月9日（水）

場所：WEB開催

内容：①あっせんの現状と体制について

②あっせん体制整備、記録類の改訂につて

③あっせん事業体制整備事業について

④コーディネーター教育・研修について

⑤家族連携室の取組について

4) 第59回日本移植学会総会

会期：令和5年9月21日（木）～9月23日（土）

会場：京都市勧業館みやこめっせ（京都市左京区岡崎成勝寺町9-1）

テーマ：魅力ある未来に向かう移植学

5) 九州沖縄コーディネーター連絡会議 ※症例対応のため欠席

日時：令和5年12月8日（金）

場所：鹿児島県医師会館（鹿児島市中央町8-1）

内容：①日本臓器移植ネットワークからの報告

②各県からの活動報告

③症例報告

④医療機関の体制整備に関する効果的な支援方法の検討及び情報の共有

6) 第57回日本臨床腎移植学会

会期：令和6年2月14日（水）～2月16日（金）

会場：名古屋コンベンションホール（名古屋市中村区平池町4-60-12）

テーマ：やさしい腎移植

7) 第2回全国都道府県コーディネーター連絡会議 ※症例対応のため欠席

日時：令和6年2月22日（木）

場所：AP浜松町（ハイブリッド形式）

内容：①2023年あっせん状況報告、関連法令の改正について

②あっせん事業体制整備事業

- ③コーディネーター教育・研修について
- ④家族連携室からの報告について
- ⑤あっせん業務支援システムの開発状況について
- ⑥あっせん対応の現状と次年度に向けた対応
- ⑦事例共有
- 8) 日本臓器移植ネットワーク普及啓発会議 ※症例対応のため欠席
 日時：令和6年2月22日（木）
 場所：A P浜松町（ハイブリッド形式）
 内容：①普及啓発展開に関する情報提供
 ②普及啓発展開の好事例発表
- 9) 第51回日本集中治療医学会学術集会
 会期：令和6年3月14日（木）～3月16日（土）
 会場：カナモトホール（札幌市中央区北1条西1丁目）他5か所
 テーマ：Pre ICUそしてPost ICUへ

8. その他事業

(1) 各種会議

1) 定時理事会

日時：令和5年5月19日（金）
 場所：ホテル熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）
 内容：

- 第1号議案 令和4年度事業報告承認の件
- 第2号議案 令和4年度決算（計算書類・財産目録）承認の件
- 第3号議案 評議員会召集の件
- 第4号議案 令和5年度役員（理事・監事）の選任の件
- 第5号議案 令和5年度財団事務局職員任用の件

2) 臨時理事会 【文書審議】

令和5年7月31日（月） 議事録署名
 第1号議案 事務局職員の任免（事務局長交代）について

3) 臨時理事会

日時：令和6年2月5日（月）
 場所：ホテル熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）
 内容：

- 第1号議案 令和5年度補正予算について
- 第2号議案 令和6年度事業計画（案）について
- 第3号議案 令和6年度収支予算（案）について
- 第4号議案 「公益財団法人熊本県移植医療推進財団定款」一部改正について
- 第5号議案 移植推進委員の再編について
- 第6号議案 役員体制の見直しについて
- 第7号議案 財団事務処理規定の見直し
- 第8号議案 事務局職員の任免について

4) 定時評議員会

日時：令和5年6月16日（金）

場所：ホテル熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）

内容：

第1号議案 令和4年度事業報告承認の件

第2号議案 令和4年度決算（計算書類・財産目録）承認の件
・貸借対照表・正味財産増減計算書・財産目録

第3号議案 令和5年度事業計画（案）について

第4号議案 令和5年度予算（案）について

第5号議案 令和5年度評議員、役員（理事・監事）選任の件

第6号議案 基本財産の一部の一時流用について

5) 臨時評議員会 【文書審議】

令和5年10月13日（金） 議事録署名

第1号議案 評議員の選任又は辞任について

（2）関連機関との協議会等

1) 第13回熊本県移植医療推進ネットワーク協議会

日時：令和6年3月11日（月）

場所：熊本県庁（熊本市中央区水前寺 6-18-1）

内容：①移植医療の現状等について

②移植医療院内コーディネーター設置医療機関を対象としたアンケート結果について

③熊本県移植医療推進ネットワーク協議会の運営について

2) その他（熊本県ライオンズクラブ三献協力会議）

①2022年～2023年度熊本県 LC 献眼・献腎・献血運動協力会第3回通常理事会

日時：令和5年5月30日（火）

場所：くまもと県民交流館パレア（熊本市中央区手取本町 8-9）

②2023年～2024年度熊本県 LC 献眼・献腎・献血運動協力会第1回通常理事会

日時：令和5年7月18日（火）

場所：くまもと県民交流館パレア（熊本市中央区手取本町 8-9）

③2023年～2024年度熊本県 LC 献眼・献腎・献血運動協力会第2回通常理事会

日時：令和5年11月29日（水）

場所：ホテル熊本テルサ（熊本市中央区水前寺公園 28-51）

④2023年～2024年度熊本県 LC 献眼・献腎・献血運動協力会第3回通常理事会

日時：令和6年3月13日（水）

場所：くまもと県民交流館パレア（熊本市中央区手取本町 8-9）

（3）当財団の事業を広く紹介

1) 賛助会員及び支援者を募り、会員加入や寄付等を依頼を行った。

2) 移植医療に係る医療機関、団体等を協力して、県下の移植医療についての講演会やシミュレーション等の企画を行った。

（4）臓器移植連絡調整者設置事業

国民の臓器提供に関する意思を十分理解できるよう支援するとともに、円滑な臓器移植を実施するため、専門的立場から医療機関等に対する普及啓発活動及び臓器提供の可能性が生じた際に、関係者間の連絡調整等の諸活動を行った。

(5) 臓器移植院内コーディネーター連携構築事業

臓器移植院内コーディネーターの役割は、提供施設内で患者とその家族の臓器提供に関する意思確認から臓器提供の一連の流れが円滑に進むように、院内体制整備、ドナー候補者の把握、臓器提供の意思確認、他部門との連携、院内における教育や普及啓発活動等多岐にわたり、専門的な知識を必要とするため研修会の開催や、日本臓器移植ネットワークが共催しているセミナー等へ派遣を行い資質向上を図った。

(6) 都道府県支援事業

熊本県内における臓器移植に関するあっせん業務を公平、公正、適切かつ安定的に実施する体制の構築、及び臓器提供に関する国民の意思を確実に活かすことができるような院内体制を整備するため、都道府県内の臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修活動や啓発活動を行った。

(様式 1 - 1)

貸 借 対 照 表

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,996,745	658,854	2,337,891
未収入金	6,702,553	10,816,030	Δ 4,113,477
流動資産合計	9,699,298	11,474,884	Δ 1,775,586
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	18,331,000	0	18,331,000
定期預金	0	10,000,000	Δ 10,000,000
普通預金	0	8,331,000	Δ 8,331,000
有価証券	70,000,000	0	70,000,000
有価証券	100,007,000	170,014,000	Δ 70,007,000
有価証券	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	288,338,000	288,345,000	Δ 7,000
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	209,100	0	209,100
公益目的事業積立資産	3,348,620	0	3,348,620
特定資産合計	3,557,720	0	3,557,720
(3) その他固定資産			
器具備品	8,793,554	8,594,455	199,099
器具備品減価償却累計額	Δ 8,756,951	Δ 8,521,251	Δ 235,700
その他の固定資産合計	36,603	73,204	Δ 36,601
固定資産合計	291,932,323	288,418,204	3,514,119
資産合計	301,631,621	299,893,088	1,738,533
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	0	40,238	Δ 40,238
未払費用	3,338,620	2,773,715	564,905
流動負債合計	3,338,620	2,813,953	524,667
2. 固定負債			
退職給付引当金	209,100	0	209,100
固定負債合計	209,100	0	209,100
負債合計	3,547,720	2,813,953	733,767
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基金	288,338,000	288,345,000	Δ 7,000
指定正味財産合計	288,338,000	288,345,000	Δ 7,000
(うち基本財産への充当額)	(288,338,000)	(288,345,000)	(Δ 7,000)
2. 一般正味財産			
その他一般正味財産	9,745,901	8,734,135	1,011,766
一般正味財産	9,745,901	8,734,135	1,011,766
(うち特定資産への充当額)	(3,348,620)	(0)	(3,348,620)
正味財産合計	298,083,901	297,079,135	1,004,766
負債及び正味財産合計	301,631,621	299,893,088	1,738,533

財務諸表に対する注記

1. 継続組織の前提に関する注記

継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

器具備品・・・定率法によっている。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	8,331,000		8,331,000	
定期預金	10,000,000	18,331,000	10,000,000	18,331,000
有価証券	270,014,000	70,000,000	70,007,000	270,007,000
小 計	288,345,000	88,331,000	88,338,000	288,338,000
特定資産				
退職給付引当資産		209,100		209,100
公益目的事業積立資産		3,348,620		3,348,620
小 計		3,557,720		3,557,720
合 計	288,345,000	91,888,720	88,338,000	291,895,720

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	18,331,000	(18,331,000)	()	()
有価証券	270,007,000	(270,007,000)	()	()
小 計	288,338,000	(288,338,000)	()	()
特定資産				
退職給付引当資産	209,100	()	()	(209,100)
公益目的事業積立資産	3,348,620	()	(3,348,620)	()
小 計	3,557,720	()	(3,348,620)	(209,100)
合 計	291,895,720	(288,338,000)	(3,348,620)	(209,100)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高（直接法により減価償却を行っている場合）

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
器具備品	8,793,554	8,756,951	36,603
合 計	8,793,554	8,756,951	36,603

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
熊本銀行 第338回利付国庫債券	100,007,000	100,340,000	333,000
みずほ証券 255回住宅金融支援機構債券	100,000,000	90,360,000 Δ	9,640,000
肥後銀行 熊本県令和5年度第2回公募公債	70,000,000	70,000,000	
合 計	270,007,000	260,700,000 Δ	9,307,000

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
臓器提供体制確保支援事業	熊本県		2,275,000	2,275,000		
合 計			2,275,000	2,275,000		

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産利息収入	1,301,814
指定寄付金の使用による振替額	3,000,000
合 計	4,301,814

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,301,814	1,508,185	△ 206,371
基本財産利息収入	0	1,508,185	△ 1,508,185
基本財産利息振替額	1,301,814	0	1,301,814
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	771,000	773,000	△ 2,000
賛助会費	771,000	773,000	△ 2,000
事業収益	17,707,119	16,490,400	1,216,719
角膜幹旋手数料	4,800,000	3,400,000	1,400,000
委託料収入	12,907,119	13,090,400	△ 183,281
受取補助金等	2,275,000	1,600,000	675,000
補助金収入	2,275,000	1,600,000	675,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	6,728,964	4,059,514	2,669,450
寄付金収入	3,728,964	4,059,514	△ 330,550
受取寄付金振替額	3,000,000	0	3,000,000
雑収益	710,446	202,499	507,947
その他利息収入	143	129	14
雑収入	710,303	202,370	507,933
経常収益計	29,494,343	24,633,598	4,860,745
(2) 経常費用			
事業費	23,857,164	16,330,351	7,526,813
人件費	12,528,468	7,325,513	5,202,955
法定福利費	390,747	0	390,747
HLA検査助成費	171,000	171,000	0
旅費	480,516	747,128	△ 266,612
通信費	193,610	18,234	175,376
消耗品費	489,462	1,588,927	△ 1,099,465
普及費	3,000,607	3,651,556	△ 650,949
諸費	378,167	183,211	194,956
広告費	49,238	8,338	40,900
交通費	316,259	132,050	184,209
謝礼金	762,634	677,368	85,266
助成費	2,584,120	0	2,584,120
研修費	1,606,726	960,300	646,426
負担費	69,300	0	69,300
薬品費	257,282	51,334	205,948
印刷費	181,380	465,000	△ 283,620
管理費	161,948	157,325	4,623
減価償却費	235,700	193,067	42,633
管理費	4,625,412	6,677,151	△ 2,051,739
人件費	2,466,750	3,651,827	△ 1,185,077
法定福利費	126,407	463,438	△ 337,031
退職給付費用	209,100	0	209,100
通信費	150,865	318,270	△ 167,405
消耗品費	173,762	433,101	△ 259,339
諸費	387,886	799,325	△ 411,439
交通費	72,212	2,490	69,722
負担費	0	75,300	△ 75,300
会議費	88,030	0	88,030
管理費	950,400	933,400	17,000

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
経常費用計	28,482,576	23,007,502	5,475,074
評価損益調整前経常増減額	1,011,767	1,626,096	△ 614,329
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,011,767	1,626,096	△ 614,329
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	1	0	1
固定資産除却損	1	0	1
災害損失	0	0	0
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	1,011,766	1,626,096	△ 614,330
一般正味財産増減額	1,011,766	1,626,096	△ 614,330
一般正味財産期首残高	8,734,135	7,108,039	1,626,096
一般正味財産期末残高	9,745,901	8,734,135	1,011,766
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取利息	1,294,814	0	1,294,814
基本財産利息収入	1,294,814	0	1,294,814
受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000
受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	28,000	△ 28,000
基本財産評価益	0	28,000	△ 28,000
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	7,000	△ 7,000
基本財産評価損	0	7,000	△ 7,000
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	4,301,814	0	4,301,814
当期指定正味財産増減額	△ 7,000	21,000	△ 28,000
指定正味財産期首残高	288,345,000	288,324,000	21,000
指定正味財産期末残高	288,338,000	288,345,000	△ 7,000
III 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	298,083,901	297,079,135	1,004,766

正味財産増減計算書内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,301,814	1,301,814
基本財産利息振替額	0	1,301,814	1,301,814
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	385,500	385,500	771,000
賛助会費	385,500	385,500	771,000
事業収益	17,707,119	0	17,707,119
角膜幹旋手数料	4,800,000	0	4,800,000
委託料収入	12,907,119	0	12,907,119
受取補助金等	2,275,000	0	2,275,000
補助金収入	2,275,000	0	2,275,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	3,364,482	3,364,482	6,728,964
寄付金収入	364,482	3,364,482	3,728,964
受取寄付金振替額	3,000,000	0	3,000,000
雑収益	710,303	143	710,446
その他利息収入	0	143	143
雑収入	710,303	0	710,303
経常収益計	24,442,404	5,051,939	29,494,343
(2) 経常費用			
事業費	23,857,164	0	23,857,164
人件費	12,528,468	0	12,528,468
法定福利費	390,747	0	390,747
HLA検査助成費	171,000	0	171,000
旅費	480,516	0	480,516
通信費	193,610	0	193,610
消耗品費	489,462	0	489,462
普及費	3,000,607	0	3,000,607
諸費	378,167	0	378,167
広告費	49,238	0	49,238
交通費	316,259	0	316,259
謝礼金	762,634	0	762,634
助成費	2,584,120	0	2,584,120
研修費	1,606,726	0	1,606,726

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
負担費	69,300	0	69,300
薬品費	257,282	0	257,282
印刷費	181,380	0	181,380
管理費	161,948	0	161,948
減価償却費	235,700	0	235,700
管理費	0	4,625,412	4,625,412
人件費	0	2,466,750	2,466,750
法定福利費	0	126,407	126,407
退職給付費用	0	209,100	209,100
通信費	0	150,865	150,865
消耗品費	0	173,762	173,762
諸費	0	387,886	387,886
交通費	0	72,212	72,212
会議費	0	88,030	88,030
管理費	0	950,400	950,400
経常費用計	23,857,164	4,625,412	28,482,576
評価損益調整前経常増減額	585,240	426,527	1,011,767
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	585,240	426,527	1,011,767
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	1	0	1
固定資産除却損	1	0	1
災害損失	0	0	0
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
当期一般正味財産増減額	585,239	426,527	1,011,766
一般正味財産増減額	585,239	426,527	1,011,766
一般正味財産期首残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135
一般正味財産期末残高	6,212,560	3,533,341	9,745,901
II 指定正味財産増減の部			

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
受取補助金等	0	0	0
受取利息	0	1,294,814	1,294,814
基本財産利息収入	0	1,294,814	1,294,814
受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000
受取寄付金	3,000,000	0	3,000,000
固定資産受贈益	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	3,000,000	1,301,814	4,301,814
当期指定正味財産増減額	0	△ 7,000	△ 7,000
指定正味財産期首残高	288,345,000	0	288,345,000
指定正味財産期末残高	288,345,000	△ 7,000	288,338,000
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	294,557,560	3,526,341	298,083,901

財 産 目 録

令和 6 年 3 月 31 日 現在

(単位: 円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金		公益目的事業等の財源として使用	5,306
	当座預金		公益目的事業等の財源として使用	
	普通預金	ゆうちょ銀行	公益目的事業等の財源として使用	720,005
		肥後銀行県庁支店		1,588,015
		肥後銀行県庁支店		73,542
		熊本銀行日赤通支店		603,236
		ゆうちょ銀行県庁支店		6,641
	未収入金		公益目的事業等の財源として使用	
		熊本県・委託料		4,125,787
		熊本県・補助金		2,275,000
				200,000
				74,579
				27,187
流動資産合計				9,699,298
(固定資産)	基本財産			
	基本財産			
	定期預金	肥後銀行県庁支店	公益目的事業の財源として使用	18,331,000
	有価証券		公益目的事業の財源として使用	
		熊本銀行日赤通支店		100,007,000
		みずほ証券熊本支店		100,000,000
		肥後銀行県庁支店		70,000,000
	特定資産			
	退職給付引当資産	普通預金	職員の退職金支払いの財源として積立	209,100
	公益目的事業積立資産	肥後銀行県庁支店	腎移植施設体制設備助成金に充当するための寄付を受け積立	2,584,120
(流動負債)	公益目的事業積立資産	当座預金	公益目的事業の備品購入の財源として積立	
		ゆうちょ銀行		
		当座預金		415,880
		ゆうちょ銀行		
		普通預金		348,620
		肥後銀行県庁支店		
	その他固定資産			
	器具備品			36,603
固定資産合計				291,932,323
資産合計				301,631,621
(流動負債)	未払費用			
		助成費	腎移植施設体制設備整備費	2,584,120
		人件費	令和6年3月分手当分	657,614
		検査助成費、諸費	公益目的事業に関する支払い分	96,886
流動負債合計				3,338,620
(固定負債)				
	退職給付引当金	職員	退職金支払いに備えたもの	209,100
固定負債合計				209,100
負債合計				3,547,720
正味財産				298,083,901

公益目的保有財産の明細

財産種別	公益認定前取得 不可欠特定財産	公益認定後取得 不可欠特定財産	その他の 公益目的保有財産	使用事業
基本財産			有価証券熊本銀行日赤通支店 100,007,000 円	移植医療推進事業
基本財産			有価証券みずほ証券熊本支店 100,000,000 円	移植医療推進事業
基本財産			有価証券肥後銀行県庁支店 70,000,000 円	移植医療推進事業
基本財産			定期預金肥後銀行県庁支店 18,331,000 円	移植医療推進事業
特定資産			普通預金肥後銀行県庁支店 3,348,620 円	移植医療推進財団
器具備品			スリットランプ他 36,603 円	
合計			291,723,223 円	

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区 分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金ゆうちょ銀行	8,331,000		8,331,000	0
	定期預金熊本銀行	10,000,000		10,000,000	0
	定期預金肥後銀行	0	18,331,000		18,331,000
	有価証券熊本銀行	70,000,000		70,000,000	0
	有価証券熊本銀行	100,014,000		7,000	100,007,000
	有価証券みずほ証券	100,000,000			100,000,000
	有価証券肥後銀行	0	70,000,000		70,000,000
	基本財産計	288,345,000	88,331,000	88,338,000	288,338,000
特定資産	退職給付引当資産	0	209,100		209,100
	公益目的事業積立資産	0	3,348,620		3,348,620
	特定資産計	0	3,557,720	0	3,557,720

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期 首 残 高	当期増加額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目 的 使 用	そ の 他	
退職給付引当金	0	209,100			209,100

令和 6 年度事業計画及び令和 6 年度収支予算

【令和 6 年度事業計画】

(事業目的)

移植医療の普及推進と目と臓器に関する保健衛生の知識の啓発を図り、県民の健康増進及び福祉の向上に寄与することを目的に、提供希望者の募集、移植希望者の調査及び相談、角膜及び強膜のあっせん、臓器移植希望者の組織適合性検査費用の助成、移植医療に関する普及啓発、調査・研究並びに支援に関する事業を行うものとする。

1. 普及啓発事業

移植医療に対する県民の理解と協力が得られるよう、啓発のためのポスター・パンフレット等を市町村、保健所、医療機関等に配布するとともに、報道機関等を通じての移植医療に関する知識の普及啓発を行う。

また、県内各団体、関係機関における啓発活動を進めるため、移植医療関係の市民公開講座や研修会等を開催する。

(1) 各種行事での普及啓発

1) 市民公開講座、研修会、例会等

市民公開講座や研修会、熊本県下の協力団体の例会を活用し、移植医療に関する知識の普及啓発を行う。

2) グリーンライトアップ

グリーンリボンデーの10月16日(水)を中心に、県内の医療機関やランドマーク等を移植医療のシンボルカラーでグリーンにライトアップし、移植医療への理解と協力を呼び掛けるためのグリーンライトアッププロジェクトの実施及び県内企業等に対して参加呼びかけを行う。

3) 熊本県腎移植者の会黄色い羽根募金運動街頭キャンペーン

下通アーケードにて臓器提供・臓器移植等に関するパンフレットの配布と黄色い羽根募金運動を行う。(熊本県腎移植者の会との共催により実施、令和6年11月予定)

4) 学園祭への参加

医療系の学部のある大学へブース出展し、普及啓発及びアンケート調査を行う。

(2) 財団の会報誌等や普及啓発資材等の作成及び活用

1) ざいだん NEWS を年1回発行し、財団の活動について広く県民や賛助会員等へ周知する。

2) 移植医療に関するパンフレット等を作成し、医療機関等に配布し、臓器移植院内コーディネーター等を通して啓発を行う。

(3) 講義・講話の実施

1) 医療関係機関・学生・生徒に対する講義

2) ライオンズクラブ等各団体の会合等での講話

3) その他(出前講座等)

(4) 関係団体との連携

公益社団法人日本臓器移植ネットワークや公益財団法人日本アイバンク協会、ライオン

ズクラブ国際協会 337-E 地区、熊本県腎移植者の会等と連携し、県民の健康増進や移植医療に対する意識向上を推進する。

(5) マスメディアによる普及啓発

ラジオ、テレビ、新聞等のマスコミに対し、移植医療に関する情報提供を行う。

(6) 熊本県移植医療推進財団のホームページやSNS等による情報発信

ホームページや会報誌を活用し、積極的に情報発信を行う。また他の団体との積極的な相互リンクにより、情報の入手をより簡便にする。

2. 提供者募集管理業務

移植医療の現状や県民の健康等に関する知識向上について普及啓発を図り、意思表示カード等への記入を呼びかけることにより、臓器提供者の募集を行う。

(1) 臓器提供意思表示ツールの周知及び記入率の向上

- 1) 臓器提供意思表示についてのパンフレット等は、国及び日本臓器移植ネットワークから各自治体、郵便局、コンビニエンスストア等へ配布されているが、当財団としても、県と協力して、引き続き免許センター、病院、診療所、歯科医院、薬局、銀行等に普及啓発資材等を設置していく。
- 2) 県内各市町村成人式で、新成人を対象に普及啓発資材等を配布する。
- 3) 健康保険証、運転免許証の裏面、マイナンバーカードの表面の意思表示欄への記入について周知し推進するなど記入率の向上を目指す。

(2) 臓器提供意思登録

日本臓器移植ネットワークのオンライン登録による意思登録の呼びかけを行う。

3. 移植希望者の調査事業

移植医療機関と連携して移植を受けたい人の希望がかなうようにサポートする。

(1) 移植希望者等の相談業務（一般的な移植についての相談、登録手続き等について）

熊本県臓器移植コーディネーターと連携し、移植希望者等の相談対応を行う。

(2) 角膜移植待機患者数調査（公益財団法人日本アイバンク協会との連携）

毎月、移植待機患者数を取りまとめ、日本アイバンク協会、九州各県アイバンク連絡協議会へ報告するとともに、県内の待機患者数等を財団ホームページに掲載し、提供を呼び掛ける。

4. 角膜等、摘出あっせん業務

先天的又は後天的な角膜、強膜の疾患により、視力低下又は失明した方を角膜、強膜の移植により視力を回復させることを目的に、安全性の確保された角膜、強膜のあっせんを医学基準に基づき公平、公正に行う。

(1) 眼球（角膜）の摘出及びあっせん

角膜片については、電動トレパン、スカルペル等により眼球を摘出せず角膜を直接採取し、

感染症等の評価後にあっせんを行う。

(2) 提供角膜の安全性評価

- 1) 角膜摘出時にスリットランプにより角膜の状態をチェックする。
- 2) 角膜移植に伴う感染症の発症を防ぐため、ドナーから血液を採取し、免疫血清学検査（HBsAg・HBc 抗体・HCV・HIV・HTLV-1・梅毒）を行う。
※新型コロナウイルス感染症の PCR 検査については主治医の判断による（疑わしい場合は摘出しない）
- 3) 角膜の評価のため、スペキュラーマイクロスコープによる角膜内皮細胞数を検査する。

(3) 摘出に携わる関係者の傷害保険の継続

摘出に従事する際の事故等で傷害が発生した場合に備えて、傷害保険に加入する。

5. 組織適合検査の助成事業

腎移植希望者が新規登録のために行う組織適合検査（HLA 検査）費用は全額患者の自己負担となっているが、県内 HLA 施設での検査費用が 25,920 円～30,000 円と高額なことから、検査費用の一部補助（1 人 9,000 円）を継続する。

6. 移植調査研究事業

臓器(角膜)提供希望者(ドナー)には、ドナー適応基準に基づき臓器(角膜)ごとに一定の感染症がないこと等の要件が細かく定められており非常に複雑である。各症例において適切な対応を行うため各関連分野の学会、研修会、会議等へ参加し、最新の情報を入手する。

また、効果的な啓発、意思表示率向上を図るための手法検討等を目的とし、県内大学と連携し、移植医療に関する調査・研究を行う。

(1) 医学基準委員会

(2) 日本臓器移植ネットワーク全国会議への参加

(3) 都道府県臓器移植推進組織協議会へ参加（九州ブロック幹事）

(4) 全国アイバンク連絡協議会・アイバンクワークショップセミナーへの参加

(5) カンファレンス等への参加

(6) その他移植関係学会等への参加

7. その他事業

財団の効果的な運営を図るために関連の機関と協議し、移植医療を支える人材の育成並びに連携を図る。

また、上記調査事業等により得られた最新の情報をもとに財団の活動の活性化等に努める。

(1) 財団の各種会議において審議と意見の交換

- 1) 移植推進委員会 必要に応じて開催
- 2) 定時理事会 令和 6 年 5 月予定
- 3) 評議員会 令和 6 年 6 月予定
- 4) 第 2 回理事会 令和 7 年 3 月予定

(2) 関連機関との協議会等

- 1) 都道府県移植医療推進組織協議会
- 2) 熊本市 CKD 対策会議
- 3) その他（熊本県ライオンズクラブ献眼・献腎・献血運動協力会等）

(3) 当財団の事業を広く紹介し、各団体や個人等へ支援を求める活動

- 1) 賛助会員及び支援者を募り、会員加入や寄付等を依頼する。
- 2) 移植医療に関係する医療機関、団体等と協力して、県下の移植医療についての講演会やシミュレーション等を企画する。

(4) 臓器移植連絡調整者設置事業【委託事業】※1

県から委託を受け、熊本県臓器移植コーディネーターの設置及び活動を行う。

(5) 都道府県支援事業【助成事業】※2

公益社団法人日本臓器移植ネットワークからの助成を受け、熊本県臓器移植コーディネーターが中心となり、県内各医療機関におけるマニュアルの整備等の院内体制整備や臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修や啓発等に必要なる事業を行う。

【参考】

※1 臓器移植連絡調整者設置事業【県からの委託事業】

公益社団法人日本臓器移植ネットワークから委嘱された熊本県臓器移植コーディネーターが以下の業務を行う。

○日常業務

ア 県内における臓器提供意思表示カード及び意思表示シールについて、管内における保健所、郵便局、警察署、運転免許センター等の公共施設の窓口を設置することを始め、あらゆる機会を通じた普及啓発を行い、地域住民の臓器提供・臓器移植に関する理解を深める。

イ 県内の臓器提供に協力いただく施設の医療従事者等に対し、臓器移植に関する制度等についての普及啓発活動を行い、臓器提供の際の協力が得られるよう努めるとともに、臓器提供に協力いただく施設等を定期的に巡回し、連携体制を整備する。

ウ 公開講座や学校等を対象とした出前講座等を通じて、広く県民に移植医療に関する正しい知識を普及する。

エ 県臓器移植コーディネーター専用の電話回線（携帯電話、スマートフォン等）を備え、県内の関係医療機関からの連絡・相談等に対応する。

オ 上記ア及びイ以外に臓器移植対策を推進するために必要な業務を実施する。

○臓器提供発生時業務

公益社団法人日本臓器移植ネットワークの地域オフィスと連携し、臓器提供に関する情報交換等を行うとともに、地域オフィス及び地域オフィスの主任臓器移植連絡調整者（以下「チーフコーディネーター」という。）の指示に従い以下の業務を行う。

- ア チーフコーディネーター及び臓器提供可能者の主治医と連絡を取りつつ、臓器提供可能者の臓器提供に係る意思を確認するとともに臓器提供可能者の家族に対して臓器提供・臓器移植についての説明を行う。
- イ 組織適合性検査の実施のため、臓器提供者の血液を確保するとともに、移植検査センターへの血液の搬送又はその手配を行う。
- ウ 摘出された臓器の運搬又はその手配を行う。
- エ 円滑な移植の実施を図るため、関係機関（地域オフィス、臓器提供施設、移植実施施設等）との連絡調整を行う。
- オ 臓器提供者の遺族に対し、移植患者の予後の報告を行うなど礼意をもって対応する。
- カ 臓器移植連絡調整活動（コーディネート活動）の経過等について、地域オフィス及び本県に報告を行う。
- キ 脳死下での臓器提供発生時においては、上記ア～カ以外に地域オフィス及びチーフコーディネーターの指示に基づき、必要な業務を行う。

※2 都道府県支援事業【助成事業】

熊本県臓器移植コーディネーターが中心となり、医療機関の院内体制整備や消防、警察等臓器移植関係者が連携して行う移植医療に関する諸問題の検討、教育・研修や啓発等に必要な事業を行う。

○地域連携促進活動

臓器移植に必要な体制整備を構築するため、以下の事業を行う。

- ア 移植医療に関する問題点を解決できるような院内の仕組み作りの支援や連携関係の構築のために必要な医療機関等の訪問
- イ 医療機関において、都道府県民の意思をより確実に活かすことができるような院内体制を整備するために必要な印刷物の作成等
- ウ 医療機関の体制整備状況の把握・カテゴリー別課題解決に向けた支援のための訪問
- エ 医療機関における院内マニュアルの作成、改訂の支援
- オ 医療機関における臓器提供シミュレーションの支援
- カ 熊本県臓器移植コーディネーターが近隣の都道府県における医療機関の院内体制の整備に関する情報を共有するために必要な会議の開催

○意思表示促進活動

臓器提供に関する意思をより確実に活かすことができるような意思表示を促進するため、以下の事業を行う。

- ア 臓器提供に関する意思表示を促進するために必要な関係各所の訪問
- イ 臓器移植に関する知識の習得及び臓器提供に関する意思表示を促進するために必要な活動
- ウ 教育機関における移植医療に関する活動

○研修活動

移植医療の推進のため、県内の臓器移植関係者が連携して行う臓器移植医療に関する以下の研修を開催する。

- ア 県内において、移植医療に関する諸問題を検討する会議・研修会等

- イ 医療機関における臓器提供に関する院内研修会
- ウ 医療機関における臓器提供シミュレーション

収 支 予 算 書

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,095,370	1,508,000	△ 412,630	
基本財産利息収入	1,095,370	1,508,000	△ 412,630	
特定資産運用益	0	0	0	
受取入会金	0	0	0	
受取会費	850,000	846,000	4,000	
賛助会費	850,000	846,000	4,000	
事業収益	10,200,000	16,400,000	△ 6,200,000	
角膜幹旋手数料	3,200,000	2,800,000	400,000	
委託料収入	7,000,000	13,600,000	△ 6,600,000	
受取補助金等	1,600,000	2,275,000	△ 675,000	
受取民間助成金	1,600,000	0	1,600,000	
補助金収入	0	2,275,000	△ 2,275,000	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	3,600,000	7,328,000	△ 3,728,000	
寄付金収入	3,600,000	4,328,000	△ 728,000	
受取寄付金振替額	0	3,000,000	△ 3,000,000	
雑収益	100,150	150	100,000	
その他利息収入	150	150	0	
雑収入	100,000	0	100,000	
経常収益計	17,445,520	28,357,150	△ 10,911,630	
(2) 経常費用				
事業費	13,596,800	23,258,330	△ 9,661,530	
人件費	9,691,000	11,092,730	△ 1,401,730	
法定福利費	295,200	400,000	△ 104,800	
HLA検査助成費	180,000	180,000	0	
旅費	230,000	610,000	△ 380,000	
通信費	90,000	177,000	△ 87,000	
消耗品費	188,000	372,000	△ 184,000	
普及費	1,360,000	2,810,000	△ 1,450,000	
諸費	72,000	52,000	20,000	
広告費	50,000	48,000	2,000	
交通費	130,000	160,000	△ 30,000	
謝礼金	510,000	240,000	270,000	
助成費	0	3,000,000	△ 3,000,000	
研修費	290,000	2,780,000	△ 2,490,000	
負担費	72,000	0	72,000	
薬品費	82,000	70,000	12,000	
印刷費	70,000	840,000	△ 770,000	
管理費	250,000	190,000	60,000	
減価償却費	36,600	236,600	△ 200,000	
管理費	3,848,720	5,098,820	△ 1,250,100	
人件費	1,578,000	2,692,010	△ 1,114,010	
法定福利費	196,800	160,000	36,800	
退職給付費用	210,000	0	210,000	
通信費	145,000	300,000	△ 155,000	
消耗品費	150,000	196,810	△ 46,810	
諸費	383,920	210,000	173,920	
交通費	50,000	2,000	48,000	
負担費	0	64,000	△ 64,000	
会議費	160,000	400,000	△ 240,000	
管理費	975,000	1,074,000	△ 99,000	

(単位：円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減	備 考
経常費用計	17,445,520	28,357,150	△ 10,911,630	
評価損益調整前経常増減額	0	0	0	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
固定資産減損損失	0	0	0	
災害損失	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	8,734,135	8,734,135	0	
一般正味財産期末残高	8,734,135	8,734,135	0	
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取寄付金	0	3,000,000	△ 3,000,000	
受取寄付金	0	3,000,000	△ 3,000,000	
固定資産受贈益	0	0	0	
基本財産評価益	0	0	0	
特定資産評価益	0	0	0	
基本財産評価損	0	0	0	
特定資産評価損	0	0	0	
一般正味財産への振替額	0	3,000,000	△ 3,000,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
III 正味財産期末残高				
正味財産期末残高	8,734,135	8,734,135	0	

収 支 予 算 書 内 訳 表

令和 6 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,095,370	1,095,370
基本財産利息収入	0	1,095,370	1,095,370
特定資産運用益	0	0	0
受取入会金	0	0	0
受取会費	0	850,000	850,000
賛助会費	0	850,000	850,000
事業収益	10,200,000	0	10,200,000
角膜幹旋手数料	3,200,000	0	3,200,000
委託料収入	7,000,000	0	7,000,000
受取補助金等	1,600,000	0	1,600,000
受取民間助成金	1,600,000	0	1,600,000
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	1,696,800	1,903,200	3,600,000
寄付金収入	1,696,800	1,903,200	3,600,000
雑収益	100,000	150	100,150
その他利息収入	0	150	150
雑収入	100,000	0	100,000
経常収益計	13,596,800	3,848,720	17,445,520
(2) 経常費用			
事業費	13,596,800	0	13,596,800
人件費	9,691,000	0	9,691,000
法定福利費	295,200	0	295,200
HLA検査助成費	180,000	0	180,000
旅費	230,000	0	230,000
通信費	90,000	0	90,000
消耗品費	188,000	0	188,000
普及費	1,360,000	0	1,360,000
諸費	72,000	0	72,000
広告費	50,000	0	50,000
交通費	130,000	0	130,000
謝礼金	510,000	0	510,000
研修費	290,000	0	290,000
負担費	72,000	0	72,000
薬品費	82,000	0	82,000

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
印刷費	70,000	0	70,000
管理費	250,000	0	250,000
減価償却費	36,600	0	36,600
管理費	0	3,848,720	3,848,720
人件費	0	1,578,000	1,578,000
法定福利費	0	196,800	196,800
退職給付費用	0	210,000	210,000
通信費	0	145,000	145,000
消耗品費	0	150,000	150,000
諸費	0	383,920	383,920
交通費	0	50,000	50,000
会議費	0	160,000	160,000
管理費	0	975,000	975,000
経常費用計	13,596,800	3,848,720	17,445,520
評価損益調整前経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産売却益	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産売却損	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0
災害損失	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135
一般正味財産期末残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受取寄付金	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0

【来期予算】

(単位：円)

科 目	公益目的事業	法人会計	合計
	移植推進事業		
基本財産評価益	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高			
正味財産期末残高	5,627,321	3,106,814	8,734,135

資産別固定資産減価償却内訳表

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月 31日

物 件 名 称	数 量	償却 方法	取 得 使 用	耐用 年数	償却 率	期 間	取得価額	期首帳簿価額	当期増減額	普通償却額	特別(割増) 償 却 額	当期減損損失額 当期償却額	当期償却限度額	期末帳簿価額	(減損損失累計額) 償却累計額	備 考
【 器具及び備品 】																
2 - 00 ポータブルスリットランプ	1	旧定率	H18. 3 H18. 3	5	12/60		499,800	1						1	499,799	償却済
3 - 00 フリーザ付薬用保冷庫	1	旧定率	H18. 12 H18. 12	6	12/60		△283,500 283,500	1	△1							除却 R 5/4
4 - 00 摘出セット一式	1	H19定率	H20. 7 H20. 7	5	1.000		2,400,000	1						1	2,399,999	償却済
5 - 00 スペキュラーマイクロスコープ	1	H19定率	H29. 1 H29. 1	6	0.500		3,024,000	1						1	3,023,999	償却済
※ 資 産 計 ※ 器具及び備品							△283,500 6,207,300	4	△1					3	5,923,797	
【 一括償却資産 】																
6 - 00 デスクトップパソコン	1	一括	R 4. 9 R 4. 9			12	109,800	73,200		36,600		36,600	36,600	36,600	73,200	
※ 資 産 計 ※ 一括償却資産							109,800	73,200		36,600		36,600	36,600	36,600	73,200	
※ 合 計 ※							△283,500 6,317,100	73,204	△1	36,600		36,600	36,600	36,603	5,996,997	